

当事者への支援

◆パートナー

当事者と“お互い様”の関係で共に活動。木楽舎とむくどりの家ではランチ作り・手織り・畑・ケーキ作り、ウェイター等を募集。

◆会員

入会して下さった方には、広報誌「木々の会便り」のお届けや、会員対象の研修会(不定期)をご案内。

◆寄附

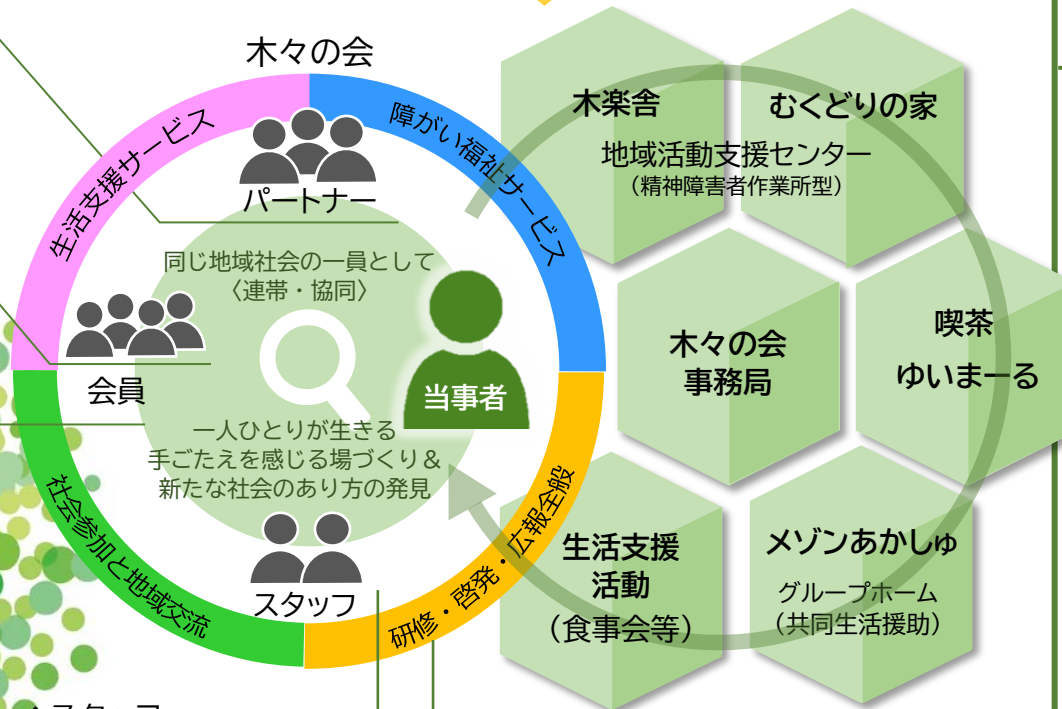
様々な団体、個人の方からの支援が、公的制度にのらないけれど現場のニーズに応える活動を可能にします。

関係機関・支援団等

横浜市旭区内＝旭区社会福祉協議会、旭区地域自立支援協議会、特定非営利活動法人 共に歩む市民の会、旭区ふれあいスポーツ協議会、旭区精神障害者家族会 あけぼの会、医療法人 誠心会、横浜友の会旭方面、白根地域ケアプラザ、川井地域ケアプラザ、老人福祉センター横浜市福寿荘、グループホーム「ハイツ川井」「ハイム朋」(運営連絡会会員派遣)、不動丸小学校地域防災拠点運営委員会、鶴ヶ峰地区障がい者地域作業所連絡会 等

横浜市旭区を拠点として、精神障がい(こころの病)と呼ばれる人々と共に、住みよい地域をめざし、様々な活動展開

差別・偏見を無くす一番の近道は何といっても当事者との交流です。ボランティアや寄附によって交流活動が進むことにより周囲の人・地域に波及し、生きにくさが改善されます。ひいては心の病に対する社会、たとえば思春期の子どもたちを取り巻く人々や職場の人たちの理解が進み、早期治療や必要な支援にも繋がりがやすくなります。



◆スタッフ

事業所のプログラムを進めるサポートや運営の他、当事者が自分らしく生きられるように生活の悩み事等の相談に対応。

研修・啓発活動

日中事業所のプログラムを地域に開いて、精神障がいのことを知ってもらう活動の他に、研修等の開催。

地域との交流活動

～人の輪を広げていく活動～

手づくりの会 (1987～)

地域の有志が小さな布製品のアクセサリや置物等を製作しバザーで販売。収益は木々の会へ寄附しています。



喫茶「ゆいまーる」

安くて美味しいと地域の方に好評。コーヒー等の飲み物、ケーキ、クッキーの他に季節限定商品もあり。メンバー、パートナー、スタッフで運営。



絵手紙 (1999～)

第3月曜 午前10時～12時
場所:「ゆいまーる」
メンバー、家族、地域の方等が、季節感ある題材で思い思いの作品を制作。



リサイクル事業 (1994～)

自主バザーのほかイベントにも出店。衣類や食器など掘り出し物が多数。収益は木々の会へ寄附しています。



イベント事業

喫茶スペースを利用した展覧会や、新進の若手音楽家を招いてミニコンサートを開催。

